

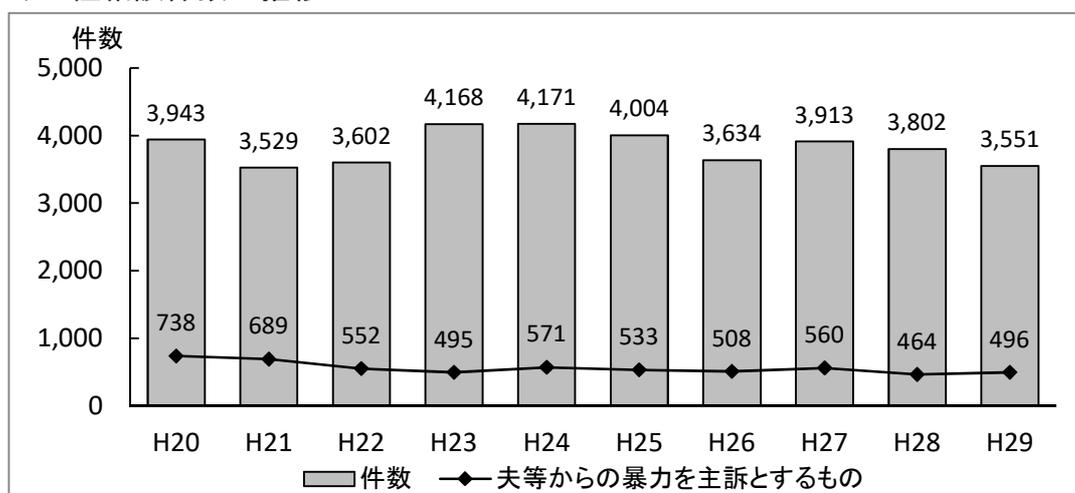
平成29年度における女性相談の実施状況について

島根県における平成29年度の女性相談の実施状況は別紙のとおりでしたのでお知らせします。

なお、相談状況及び一時保護等の概要は次のとおりです。

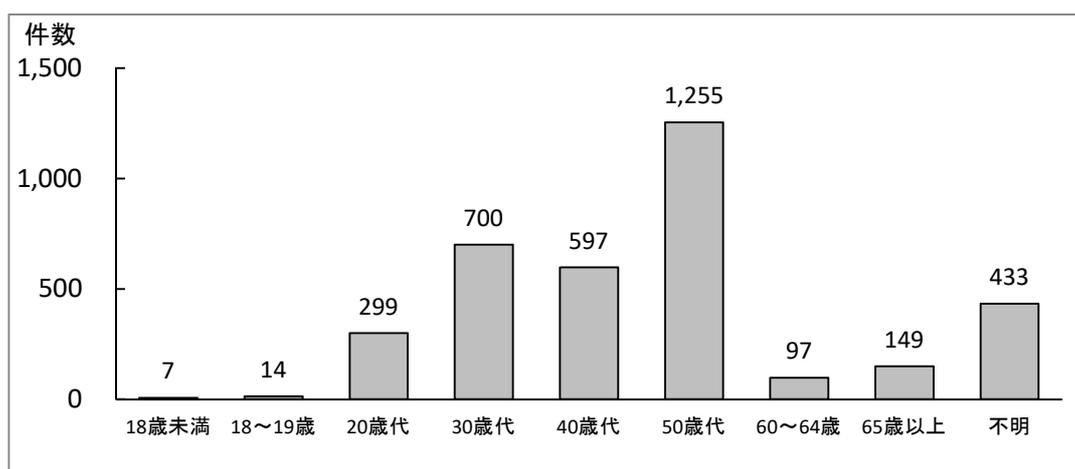
1 女性相談の状況

(1) 女性相談件数の推移



○相談件数は面接相談と電話相談を合わせ3,551件、平成28年度の3,802件に比べて251件(6.6%)減少しました。

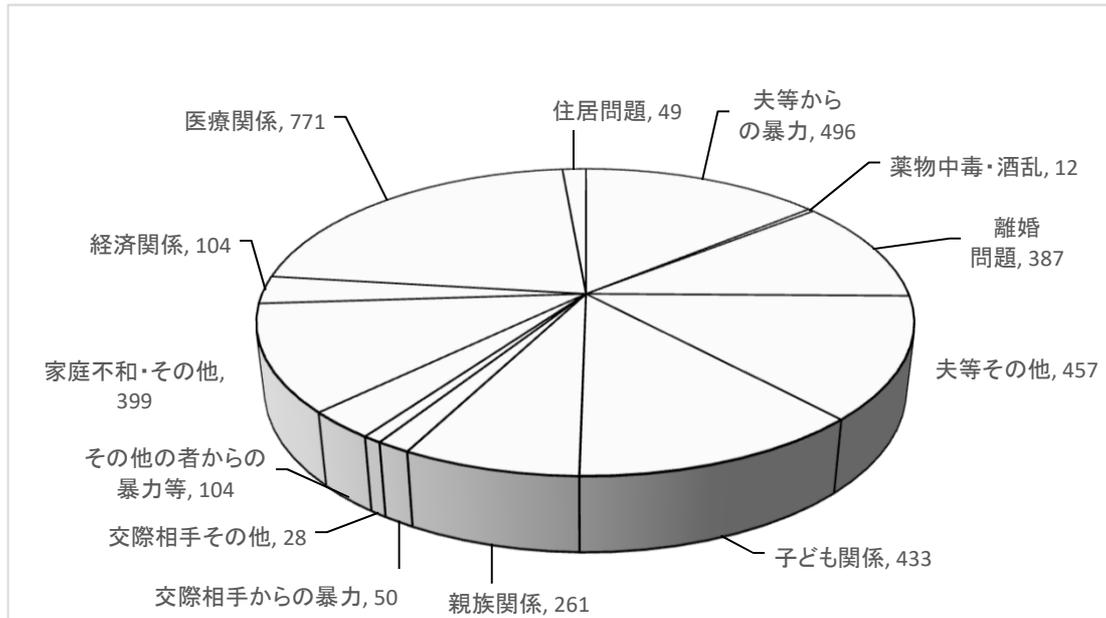
(2) 年齢別相談件数



○以下の年齢層の相談が多い状況となっています。

- ・50代 1,255件(35.3%)
- ・30代 700件(19.7%)
- ・40代 597件(16.8%)

(3)主訴別相談件数



○ 相談内容は日常生活上の困りごとから、いろいろな問題が複雑に絡んだものまで、広範多岐にわたっていますが、主な相談内容等については次のとおりです。

＜主訴別(最も中心的な訴え)の状況＞

- ・最も多いものは、精神的な相談をはじめとした「医療関係」771件(21.7%)でした。
- ・次いで、「夫等からの暴力」496件(14.0%)、「夫等その他」※457件(12.9%)となっています。
- ・夫婦間の問題(「夫等からの暴力」「離婚問題」「夫等の薬物・酒乱」「夫等その他」)が、全体の38.1%(1,352件)を占めています。

※ 「夫等」とは「夫、元夫、内縁の夫」を示します。また「その他」とは、夫のギャンブル・借金・女性問題・病気などの問題を意味しています。

＜夫等からの暴力に係る相談状況＞

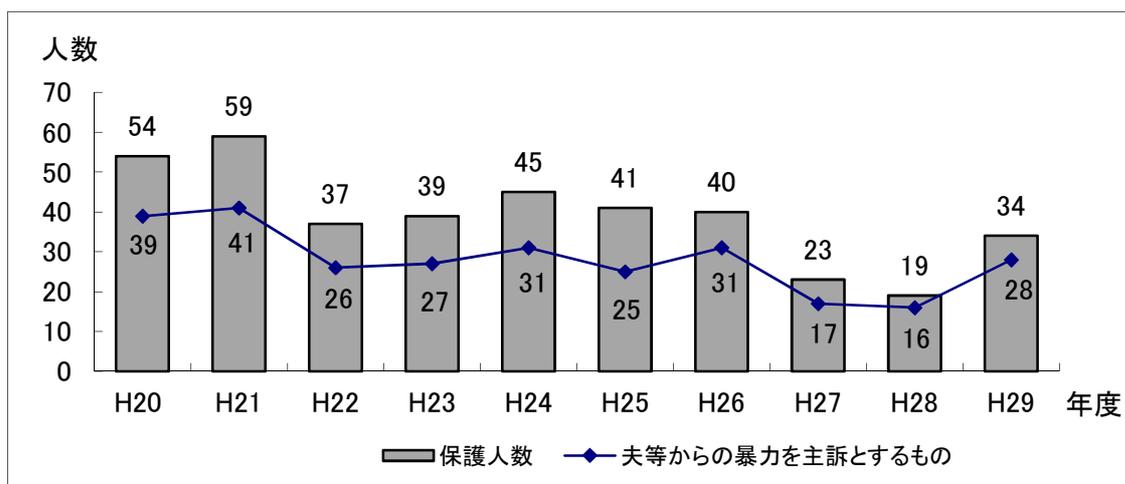
- ・「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律」(以下「DV防止法」、平成26年1月3日から改正DV法施行)が施行された平成13年度以降増加傾向にあり、「夫等からの暴力」を主訴とする相談は、平成18年度の851件を最高に、平成19年度以降は、やや減少傾向にあります。過去5年間は500件前後で推移しています。
- ・平成29年度の面接相談件数204件(実数)のうち、暴力種別の相談状況(重複計上)は、精神的暴力196件、身体的暴力125件、社会的暴力111件、経済的暴力107件となっており、暴力は重複して行われている状況がうかがわれます。

2 性暴力被害者支援相談(たんぽぽ)の状況

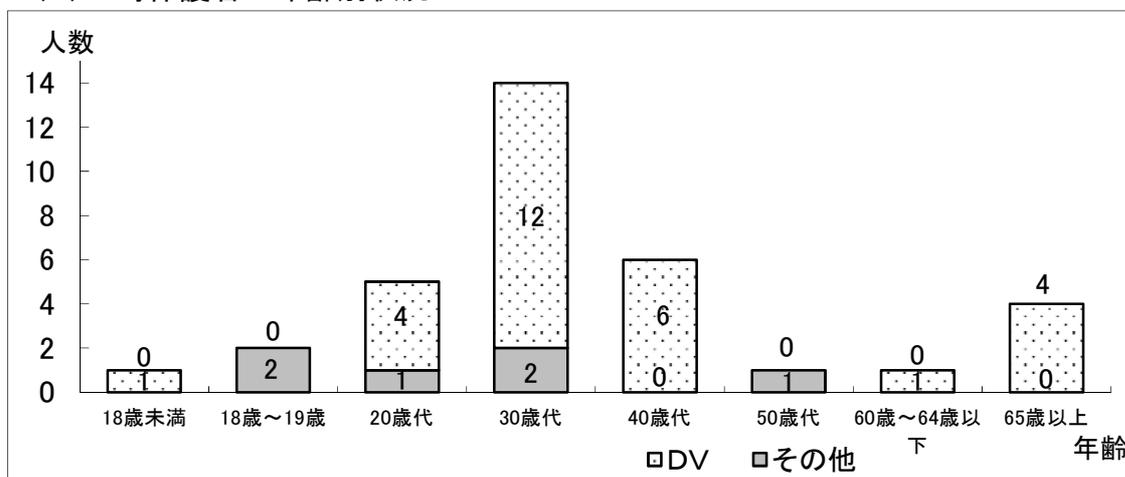
平成29年度の面接相談件数は4件で、うち、性暴力被害の相談は1件、過去の性暴力被害相談は3件でした。電話相談件数は29件で、うち、性暴力被害の相談は5件、過去の性暴力被害相談は13件でした。

3 一時保護の状況

(1) 一時保護人数の推移(同伴児(者)は含まず)



(2) 一時保護者の年齢別状況



○ 一時保護の状況

- ・夫等からの暴力被害者など34名の方を一時保護し、平成28年度に比べ15名増加しました。
- ・一時保護の理由や年齢層、同伴児(者)等の状況は次のとおりです。

<一時保護の理由など>

- ・平成29年度の一時保護34名のうち、「夫等からの暴力」による保護人数は28名(82.4%)で、平成28年度に比べ12名増加しました。
- ・一時保護した年齢層は、30代が各14名(41.2%)、次いで40代が6名(17.6%)、20代が5名(14.7%)となっています。
- ・同伴児(者)は39名で、平成28年度に比べ14名増加となり、そのうちの34名(87.2%)が「夫等からの暴力」による保護者の同伴児(者)となっています。
- ・一時保護の平均日数は20.2日で平成28年度と変わりませんでした。

【女性相談の窓口】

女性相談センター 0852-25-8071 **女性相談センター西部分室 0854-84-5661**
出雲児童相談所 0853-21-8789 **浜田児童相談所 0855-28-3434**
益田児童相談所 0856-31-1886 **中央児童相談所隠岐相談室 08512-2-9810**
性暴力被害者支援相談専用ダイヤル(たんぼぼ) 0852-25-3010